

(アツク、又やられたり)……皆が気づいた時には、もう後の祭だった。―熱い湯に入れられた泥鰌は、続いて入れられた豆腐の中に、みんなもぐりこんでしまつていたのである。』

奥村五百子

中町高德寺に弘化二年に生まれました。父と共に熱烈な尊王論者で、その環境に育てられた、五百子は、愛国心が強く、松浦橋の架設や、唐津鉄道敷設(唐津線の前身)、唐津港開港等に男まさりの力を盡し、明治三十三年には、愛国婦人会を起し、日露戦争中満洲に将兵を慰問する等遺憾なきゆきをしました。愛国婦人会の会員は二百六十萬を教えるに至りましたが、明治四十一年六十二才を以つて亡くなりました。大東亞戦争中愛国婦人会は大日本婦人会と代つて解消し現在はありません。高德寺にはその墓や遺品があります。

高橋是清

昭和十一年の二、二六事件で、青年将校に殺された大蔵大臣高橋是清は維新当時東太郎の妾名で唐津旧藩の英語の先生をしていたことがあり、当時の給料百円だったと云いますから、その頃の物価と比較してとてもい、給料でした。その弟子から辰野金吾(工学博士)や天野為之(法学博士)等沢山の偉人が輩出しました。

天野為之法学博士

大隈重信侯を助けて早稲田大学を開設し、彼その総長となりました。経済学者として有名であります。現在明神小路に記念碑が立つています。

辰野金吾工学博士

故博士は吾が国建築界の先駆者で、現在の日本銀行、東京駅、両国国技館等幾多の建築を設

計した方で、フランス文学の泰斗辰野隆博士のお父さんです。唐津小学校や、佐賀銀行唐津

支店は 故博士の設計によると云われております。

保利 茂

皆さん御承知の保利さんですが、山本の農家に生まれ、青年時代は唐津鉄工所の私工であつた時代もあり、後上京し苦学力行、新聞記者、代議士を経て労働大臣、農林大臣になつた立志伝中の人です。

木塚の花火と木塚遊撃手

木塚花火屋さんは全国でも一、二を争う 有名な花火屋さんです。

その従弟のフ口野球、南海の木塚忠助は遊撃手として第一線にあり、余りにも有名です。

(唐津の文化財)

唐津焼

唐津焼は現在四ヶ所で焼いていますが、その中でも、町田の中里太郎石衛門窯(十二代目)が一番有名で、外に町田の中野陶園窯、大川野の唐津陶苑窯があります。

唐津焼の起源は神功皇后三韓征伐の時、朝鮮から陶工が来たとも云われ、又豊太閤の朝鮮征伐の時だとも云われ、判然としませんが、此頃の研究では豊臣以前から焼かれていたものといわれます。唐津焼の窯跡は、県内に百二十ヶ所位あり、昔は仲々盛んだつたものですが、李三平